B) 実施結果

1. 実施事業一覧

平成 21 年度文化庁委託事業

「日本とカナダのプロデュース力」を考える日加国際交流事業

国際シンポジウムおよび NFB プロデューサー・ティーチイン

～カナダ国立映画制作庁創立 70 周年記念～

- **国際シンポジウム「日本とカナダのプロデュース力」** (9 月 24 日)
- **NFB プロデューサー・ティーチイン** (9 月 21 日)
  「プロデュース力とは」NFB の企画開発力と国際共同制作力
  ＜東京藝術大学大学院映像研究科 公開講座 馬車道エッジズ＞
- **カナダ・アニメーション・フェスティバル in 京都** (9 月 25 日～27 日)
- **NFB プロデューサーらと若手作家の茶話会** (9 月 23 日、非公開)
- **CAF10・NFB70 周年記念パンフレットの刊行**

CAF 自主事業

カナダ・アニメーション・フェスティバル CAF10、NFB 特集上映

～カナダ国立映画制作庁創立 70 周年記念～

～日加修好 80 周年記念～

- **CAF10―NFB アニメーション特集上映@短編映画館トリウッド** (9 月 19 日～10 月 16 日)
- **オスカー受賞プロデューサーらのトークイベント** (9 月 20 日、トリウッド)

作品提供事業、広報協力関係などのパートナー事業

- **KYOTO Cross Media Experience 2009**
  - **CG アニカップ 日・仏親善試合** (9 月 27 日)
    http://cganime.jp/EX/
  - **国際クロスメディアカンファレンス**
    「コンテンツとトポス (都市性) ～京都におけるデジタル映像の振興～」 (9 月 30 日)
    http://www.kyoto-cmex.com/program3.html
  - **ネットワークミーティング** (10 月 1 日)
    http://www.kyoto-cmex.com/program3.html
    主催：KYOTO Cross Media Experience 実行委員会 (近畿経済産業局、京都府、京都市、DoGA 等)
    ※審査員／講師派遣 (タンゲ氏)

CG アニカップ 日・仏親善試合

国際クロスメディアカンファレンス

- **東京藝術大学大学院学生の作品講評会**
  NFB プロデューサー・ティーチイン Ⅰ （9 月 21 日）
  非公開・東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻学生 9 名参加
  主催：東京藝術大学大学院映像研究科
  ※講師派遣（ページ氏、タンゲ氏）
- **第 3 回こどもアニメーションフェスティバル** （10 月 25 日、31 日）
  主催：こどもアニメーションフェスティバル実行委員会（女子美術大学、長野県高山村等）
  http://www.joshibi.net/animation/kodomo/
  来場者：約 100 名
  ※上映作品の提供
- **Clark Theater 2009** （10 月 30 日～11 月 3 日）
  主催：北大映画プロジェクト実行委員会 2009
  http://www.clarktheater.jp/
  来場数：300 名
  ※上映作品の提供
- **放送 「シネフィル・ショートショート#110 夏休みアニメーションコレクション」**
  （8 月 23 日、27 日／洋画★シネフィル・イマジカ）
  ※放送作品の提供
- **放送 「NFB ショート：女性作家選」** （11 月 6 日、14 日／カートゥーンネットワーク）
  ※放送作品の提供
- **イントゥ・アニメーション 5・横浜** （10 月 16 日～19 日）
  主催：日本アニメーション協会
  ※広報相互協力
- **劇場公開 「ライアン・ラーキン 路上に咲いたアニメーション」** （9 月 19 日～11 月 6 日／シネマライズX）
  ※広報相互協力
- **DVD-BOX 「ノーマン・マクラレン マスターズ・エディション」と DVD「ノーマン・マクラレン傑作選」の発売** （8 月 5 日／ジェネオン・ユニバーサル・エンターテイメント）
  ※広報相互協力

2. 来場総数: 1,682 名

- 国際シンポジウム「日本とカナダのプロデュース力」
  - シンポジウム　134 名
  - 懇親会　約 80 名
- NFB プロデューサー・ティーチイン　84 名
- カナダ・アニメーション・フェスティバル in 京都
  - トークショー　37 名
  - 上映会　304 名
- NFB プロデューサーらと若手作家の茶話会　11 名
- CAF10-NFB アニメーション特集上映@トリウッド　1,032 名

3. 実施体制

主催: カナダ・アニメーション・フェスティバル事務局
東京藝術大学大学院映像研究科 (NFB プロデューサー・ティーチイン共同主催)

共催: カナダ国立映画制作庁
カナダ大使館
横浜市開港 150 周年・創造都市事業本部 (NFB プロデューサー・ティーチイン共催)
京都国際マンガミュージアム (カナダ・アニメーション・フェスティバル in 京都共催)

協力: コ・フェスタ 2009 パートナーイベント
BankART1929 (NFB プロデューサー・ティーチイン協力)
KYOTO CMEX 2009／CG アニカップ 日・仏親善試合
トリウッド

協賛: コロムビアミュージックエンタテインメント株式会社
ジェネオン・ユニバーサル・エンターテイメント
東京国際アニメフェア 2010

※ CAF10 運営チーム

事務局代表	伊藤裕美 (CAF 事務局)
企画アドバイザー	大槻貴宏 (CAF 事務局)
広報	大川愛子 (トリウッド)
デザイン、Web	鴫原孝江 (デザイン・スナイプ)
映像	山本達也 (Pmonslabo)
パンフレット	伊藤裕美、山本達也
パンフレット特別協力	権藤俊司 (東京工芸大学)
監査	大槻由佳里 (CAF 事務局)

※ 運営協力

カナダ国立映画制作庁	ジェームス・ロバーツ、イザベル・ドゥベルフィーユ
カナダ大使館	中山多恵子、栗原知紀
東京藝術大学大学院	岡本美津子 (映像研究科アニメーション専攻)
京都国際マンガミュージアム	上田修三、應矢泰紀

4. 開催概要

a. 国際シンポジウム「日本とカナダのプロデュース力」

開催場所　カナダ大使館　オスカー・ピーターソンシアター、イベントスペース　ノース（東京都港区）

開催日　2009 年 9 月 24 日（木）
シンポジウム／午後 2 時～7 時　懇親会／午後 7 時～8 時半

主催　カナダ・アニメーション・フェスティバル事務局

共催　カナダ大使館、カナダ国立映画制作庁

来場　招待制
来場傾向：業界関係者、個人・小規模制作者、教育関係・学生、行政、など

内容　NFB で幅広い経験を持つカナダのゲストと、日本のエキスパートおよび若手作家らと共に、プロデュース力、そして日本のアニメーションの豊かな才能の国際展開を議論した。
司会進行：岡野由美子氏（フリーアナウンサー）

パート 1

- オープニング上映　「色彩幻想－過去のつまらぬ気がかり」
- 主催者挨拶　大使館（クリスティーン・ナカムラ広報部長）
- 主催者挨拶　CAF 事務局（伊藤裕美）
- オープニングスピーチ　「By and With the NFB～30 年の夢の実現～」
  アニメーション作家　山村浩二氏
  ※　山村氏が NFB と国際共同制作中で、2010 年完成予定のアニメーション作品「Muybridge's Strings」の一部が紹介された。
- ゲストスピーチ　「NFB の企画開発の紹介」
  マーシー・ページ氏、エレーヌ・タンゲ氏

パート 2

- 基調報告　「日本の国際共同制作の環境」
  日本映像国際振興協会（ユニジャパン）事務局長　西村隆氏
- 座談会　「アニメーションの国際共同制作～アート系短編アニメーションと商業アニメーション、それぞれのアプローチ」
  株式会社ポリゴンピクチャーズ　代表取締役／CEO エグゼキュティブプロデューサー／山村浩二監督作品「Muybridge's Strings」の共同プロデューサー　塩田周三氏
  マーシー・ページ氏、エレーヌ・タンゲ氏
  コーディネーター：　伊藤裕美

パート 3

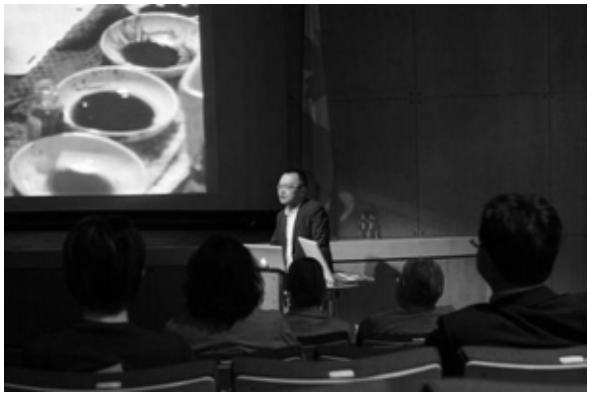
- 座談会　「日本の若手アニメーション作家の可能性」
  株式会社スペースネコカンパニー　代表取締役　青木純氏
  TANGE FILMS　プロデューサー　森下征治氏
  TANGE FILMS　アートディレクター　丹羽直樹氏
  マーシー・ページ氏、エレーヌ・タンゲ氏
  コーディネーター：　伊藤裕美
- 閉会挨拶　CAF 事務局（大槻貴宏）

懇親会

- 来賓挨拶　文化庁長官官房国際課国際文化交流室長　北山浩士氏
- 乾杯音頭　アニメーション作家　古川タク氏

シンポジウム

カナダ大使館　オスカー･ピーターソンシアター



山村浩二氏

ユニジャパン　西村隆氏

マーシー･ページ氏、エレーヌ･タンゲ氏

パート 2　座談会

ページ氏、タンゲ氏

シンポジウム

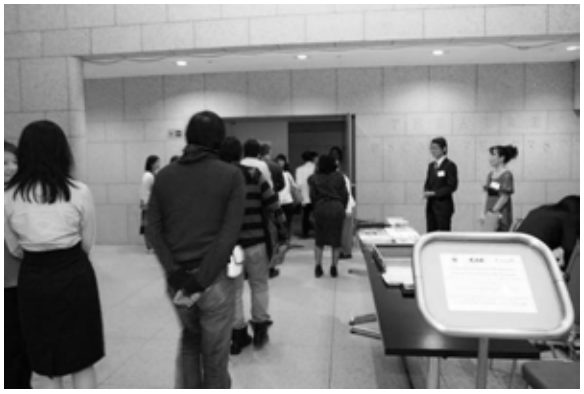
ポリゴンピクチャーズ　塩田周三氏

パート3　座談会

スペースネコカンパニー　青木純氏

TANGE FILMS　丹羽直樹氏、森下征治氏

CAF 事務局　大槻貴宏



入場を待つ来場者のみなさま

懇親会

文化庁　北山浩士氏

古川タク氏

カナダ大使館　イベントスペース　ノース
クリスティーン・ナカムラ広報部長

懇親会で歓談される、山村浩二夫妻

写真撮影：　本多すなほ

b.　NFB プロデューサー・ティーチイン

「プロデュース力とは」NFB の企画開発力と国際共同制作力

＜東京藝術大学大学院映像研究科　公開講座　馬車道エッジズ＞

開催場所　東京藝術大学横浜校地馬車道校舎（神奈川県横浜市）
開催日　2009 年 9 月 21 日（月）
　　ティーチイン／午後 2 時～4 時半　懇親会／午後 5 時～6 時
共同主催　カナダ・アニメーション・フェスティバル事務局
　　東京藝術大学大学院映像研究科
共催　カナダ国立映画制作庁、カナダ大使館
　　横浜市開港 150 周年・創造都市事業本部
来場　事前申込制
　　来場傾向：教育関係・学生、業界関係者、一般、など
内容　NFB で幅広い経験を持つカナダのゲストが、具体事例を交え、NFB のプロデュース力の秘訣と今後のビジョンを語った。
　　東京藝術大学大学院映像研究科の公開講座・馬車道エッジズの第 3 回として実施した（http://animation.geidai.ac.jp/pd2009/）。

※　企画開発、講師派遣：カナダ・アニメーション・フェスティバル事務局
※　運営：東京藝術大学大学院映像研究科

第 1 部

Ÿ　企画開発の秘訣～名作はこうして生まれた～
　マーシー・ページ氏, エレーヌ・タンゲ氏
　司会：　東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教授　岡本美津子氏

第 2 部

Ÿ　国際共同制作への道
　マーシー・ページ氏, エレーヌ・タンゲ氏
　司会：　岡本美津子氏

懇親会

ティーチイン

懇親会

c.　カナダ･アニメーション･フェスティバル in 京都

開催場所　京都国際マンガミュージアム　多目的映像ホール（京都市中京区）
開催日　2009 年 9 月 25 日（金）～27 日（日）
主催　カナダ･アニメーション･フェスティバル事務局
京都国際マンガミュージアム（http://www.kyotomm.jp）
共催　カナダ国立映画制作庁、カナダ大使館
来場　一般公開
来場傾向　上映：一般、トークショー：教育関係･学生、業界関係者、など
内容　KYOTO Cross Media Experience として、NFB 作品の上映とトークショーをおこない、NFB やカナダの独立系アニメーション作家らの活動を紹介した。

※　作品提供、講師派遣：カナダ･アニメーション･フェスティバル事務局
※　運営、企画開発：京都国際マンガミュージアム

NFB アニメーション特集上映　（9 月 25 日～27 日）

Ÿ　CAF10 の 5 プログラム 「マーケッター タンゲ セレクション」、「NFB 最新作集 vol.1」、「NFB 最新作集 vol.2」、「ベストオブ CAF by トリウッド」、「子どもと楽しむアニメーション」、全 30 作品の上映

トークショー：70 年続くアニメーション拠点、カナダ国立映画制作庁の魅力
（9 月 26 日　午後 2 時～3 時半）

Ÿ　世界各地で独自のワークショップや短編アニメーション制作をするアニメーション作家　米正万也氏をゲストに招き、NFB や世界の若手･独立系作家への支援などを議論した。
エレーヌ･タンゲ氏、米正万也氏、伊藤裕美
コーディネーター：　應矢泰紀氏（京都国際マンガミュージアム研究員）

京都国際マンガミュージアム　多目的映像ホール

上映会風景

（左から）オーガスティン氏（通訳）、タンゲ氏、米正氏、伊藤

應矢氏

d.　NFB プロデューサーらと若手作家の茶話会

開催場所　カナダ大使館　イベントスペース　ノース（東京都港区）
開催日　2009 年 9 月 23 日（木）　午後 3 時～4 時半
主催　カナダ・アニメーション・フェスティバル事務局
共催　カナダ国立映画制作庁、カナダ大使館
来場　招待制
内容　カナダのゲストと、日本の若手プロ作家との交流を深めるために、「CJax-日加ショートアニメーション・エクスチェンジ-（2007 年～2008 年）」や「クリエイターズワールド（2003 年～）」に参加したアニメーション作家を招待し、作品紹介と意見交換をおこなった。

※　企画協力：東京国際アニメフェア 2010 事務局／第 8 回クリエイターズワールド　（http://www.tokyoanime.jp/ja/）
クリエイターズワールド運営　ケイ・コーポレーションの雲井真理子氏がオブザーバーとして出席した。

招待作家

- 杉山実　（アニメーション作家）
- 牛山雅博　（アニメーション作家）
- 江口拓人　（写真家）
- 大高那由子　（アニメーション作家）
- 細川晋　（アニメーション作家）
- 荒井知恵　（アニメーション画家）
- 和田敦　（東京藝術大学大学院生）
- 大山慶　（アニメーション作家）
- 水尻自子　（アニメーション作家）
- 越後谷みゆき　（デザイナー）
- やたみほ　（アニメーション作家）・・・欠席

e.　CAF10･NFB70 周年記念パンフレットの刊行

制作　NFB 創立 70 周年と第 10 回 CAF を記念し、CAF 事務局が記念パンフレットを制作･発行した。

NFB は記念出版物を計画しておらず、本パンフレットは企画から制作まで CAF 事務局の責任において編さんした。NFB のジェームズ･ロバート氏およびエレーヌ･タンゲ氏、マーシー･ページ氏には、カナダからのメッセージや資料･画像等の提供、校正などで多大な協力をしていただいた。

東京工芸大学芸術学部アニメーション学科の権藤俊司准教授には、NFB の歴史や作家･作品に関する部分で、寄稿および検証をしていただいた。

小冊子（40 ページ/A5 版/フルカラー）1300 部を印刷し、配布した。
事務局、NFB：400 部
カナダ大使館/シンポジウム：300 部
東京藝術大学大学院映像研究科/ティーチイン：200 部
京都国際マンガミュージアム/CAF in 京都：100 部
東京工芸大学：50 部
女子美術大学：50 部
トリウッド：200 部（限定販売　※精算別途）

構成と内容
- 第 10 回カナダ･アニメーション･フェスティバルについて
- カナダ大使館のあいさつ　駐日カナダ大使　ジョナサン T. フリード氏
- カナダ国立映画制作庁のあいさつ
  カナダ政府フィルムコミッショナー、カナダ国立映画制作庁長官
  トム･パールミュッター氏
- カナダ国立映画制作庁（NFB）　70 年のあゆみ
  NFB の生みの親　ジョン･グリアスン
  ノーマン･マクラレンについて
  CAF10　ノーマン･マクラレン　オマージュ上映の見どころ
  NFB だけじゃない！カナダ･アニメーション
  （以上、権藤俊司氏の寄稿）
- Happy Birthday, NFB! -　NFB 作家からのメッセージ
  コ･ホードマン氏、コーデル･バーカー氏、トーリル･コーヴェ氏
  キャロライン･リーフ氏、クリス･ランドレス氏、イシュ･パテル氏
  ジャネット･パールマン氏、マルコム･サザランド氏
- NFB へ！「By and With NFB～30 年の夢の実現～」
  アニメーション作家　山村浩二氏のメッセージ
- NFB へ！「NFB のイメージ」
  アニメーション作家　古川タク氏のメッセージ
- アニメ！アニメ！編集長　数土直志氏の寄稿　「隠れたアニメーション大国カナダ　成功を生みだしたクリエイティブ支援」
- CAF10 がフィーチャーする NFB 作家たち
  カム･クリスチャンセン氏、ロン･チュニス氏、ピーター･フォルデス氏
  ダヴィド･コッカーダッソー氏、リチャード･コンディ氏
  ニコラ･ブロー氏、ゲイル･トーマス氏、ピエール･ツラドウ氏
  クリス･ラヴィス氏、マチェック･シェバウスキ氏
  ジャック･ドルーアン氏、タリ氏、シェルドン･コーエン氏
  ジョルジュ･シュヴィツゲベル氏、ユージン･フェドレンコ氏
  ウェンディ･ティルビー氏、アマンダ･フォービス氏
  ジャンフランソワ･レヴェスク氏

【CAF10　平成 21 年度文化庁委託事業について】

- カナダからのゲスト紹介
  - 元 NFB アニメーション担当マーケティングマネージャー
    エレーヌ･タンゲ氏
  - NFB プロデューサー　マーシー･ページ氏
- 国際シンポジウム「日本とカナダのプロデュース力」
- NFB プロデューサー･ティーチイン
- カナダ･アニメーション･フェスティバル in 京都
- カナダ･アニメーション･フェスティバル　第 1 回～第 9 回

【2009 年度自主事業】
CAF10―NFB アニメーション特集上映@短編映画館トリウッド

f.　カナダ･アニメーション･フェスティバル　公式ホームページ

http://www.caf10.net/

2009 年 7 月公開

イベント紹介のページトップ

http://www.caf10.net/caf_sympoteachin-top.html

CAF10@トリウッドのページトップ

http://www.caf10.net/cafscreen.html

g.　第 10 回カナダ･アニメーション･フェスティバル（CAF10）

開催場所　短編映画館トリウッド（東京都世田谷区）
開催日　2009 年 9 月 19 日（土）～10 月 16 日（金）
　　火曜日定休　但し、9 月 22 日は祝日の為、上映あり
主催　カナダ･アニメーション･フェスティバル事務局
共催　カナダ国立映画制作庁、カナダ大使館
来場　一般公開･有料
（1 プログラム一般 1000 円、学生 800 円／前売料金、割引料金あり）
内容　2002 年に始まった「カナダ･アニメーション･フェスティバル（CAF）」はカナダ大使館の支援を得て、カナダのショートアニメーションの特集上映として回を重ね、10 回目を迎えた。

NFB のプロデュース力の例証として、NFB70 年の歴史をたどる名作特集、そして第 10 回 CAF10 並びにトリウッド 10 周年という観点に沿う 30 作品を選考し、5 プログラムに編成して上映した。
日本語字幕版、DVD 上映をおこなった。

CAF の興行活動の目的は、一般劇場で一般公開することでショートアニメーションのマーケットを拡大することにある。
今回の興行も、学生やアートアニメーションのコアなファンだけでなく、一般映画ファンへ顧客層の広がりを感じる実績を残せた。

プログラム　（作品は、チラシおよびパンフレット参照）
Ÿ　マーケッター　タンゲ　セレクション
Ÿ　NFB 最新作集　vol.1
Ÿ　NFB 最新作集　vol.2
Ÿ　ベストオブ CAF by トリウッド
Ÿ　休日プログラム　子どもと楽しむアニメーション

オスカー受賞プロデューサーらのトークイベント
9 月 20 日に、マーシー･ページ氏とエレーヌ･タンゲ氏を迎え、1 時間のトークショーをトリウッドでおこなった。
NFB の紹介や CAF10 の見どころなど、一般客に向けたカジュアルなトークショーとなった。

トークショー